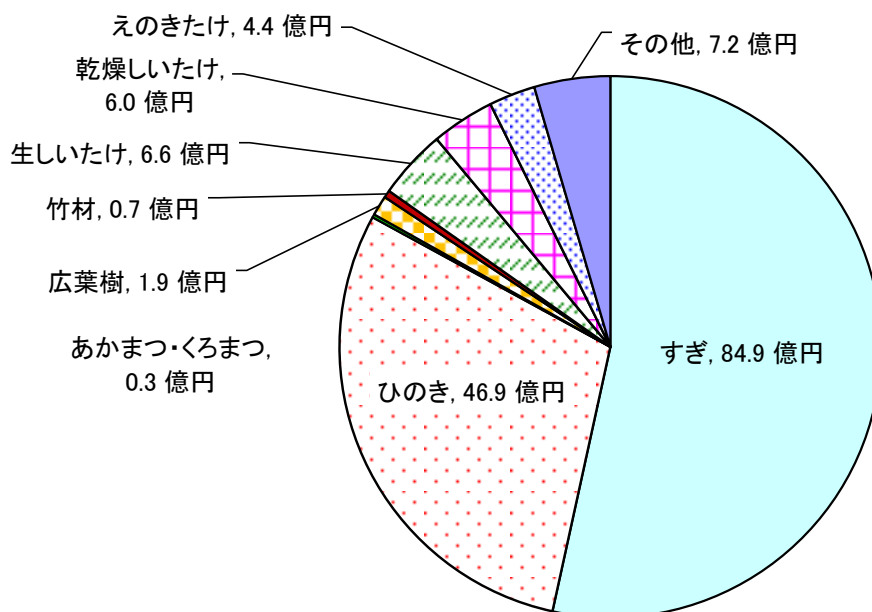


## 熊本県の主要品目別林業産出額（平成25年）



### 解 説

#### 【概要】

平成22年2月1日現在の県内林家数は22,068戸で、前回調査の平成17年と同数だった。

平成25年の林業産出額は158.9億円で前年から16.5%増加した。

また、経費などを差し引いた生産林業所得は101.2億円で前年から17.5%増加した。

林業産出額、生産林業所得とも全国では第7位、九州では宮崎県、大分県に次いで第3位となっている。

平成25年の熊本県の品目別産出額を見ると、「すぎ」と「ひのき」で全体の8割以上を占めている。

#### ○林家数

保有山林面積が1ha以上の世帯をいう。

#### ○素材生産量

各需要部門別に木材加工段階に入荷した素材量から、外国産材を除いた量。

#### ○素材

用材（薪炭材及びしいたけ原木を除く）に供される丸太及びそま角。

#### ○林業産出額

各林産物の生産量に単価を乗じて推計した額。

#### ○生産林業所得

林業産出額に、林家経済統計調査等から得られる所得率を乗じて推計。

所得率 = (林業粗収益 - 物的経費) ÷ 林業粗収益

資料出所	調査期日	調査周期
*1「2010年世界農林業センサス」農林水産省	平成22年2月1日	5年
*2「木材統計」農林水産省	平成26年	毎年
*3、*4「生産林業所得統計」農林水産省	平成25年	毎年